



ブラジル巡回診療の根拠 医療、絆、奉仕、愛

森口秀幸 (Emilio Moriguchi)

リオグランデドスール連邦大学医学部内科学教授

千葉大学 客員教授

横浜市立大学医学部 客員教授

慶應義塾大学 特別招聘教授

自己紹介



森口エミリオ秀幸(66)

リオグランデ・ド・スル連邦大学医学部内科学 教授

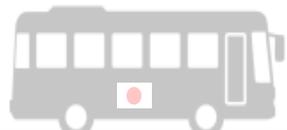
ブラジル循環器学会～動脈硬化学会 前会長

世界保健機構（WHO）老年医学慢性疾患

予防センター長及び老年医学分野 前ブラジル代表

専門分野：

脂質代謝（HDL代謝）、動脈硬化、老年医学





ブラジル 毎年300キロ 高齢1世ら巡回

南米ブラジルに、言葉の壁から病院に通うことができない「同胞」を支え続ける日系人医師がいる。森口エミリオ秀幸氏(59)の写真。毎年約3千キロの距離を移動しながら日系移住者を訪ね、無償で診察を行っている。運用資金の多くを自己負担でまかなう厳しい状況が続くが、活動は現地の人々の命綱だ。(三宅陽子)



仲間の医療関係者らとともに、巡回診療バスで各地を回る森口エミリオ秀幸氏(中央右)と森口氏提供

顔

ブラジルで日系移民の巡回診療

森口 エミリオ秀幸さん 59



「赤ひげ先生」日系人の命綱

「祖父、父と引き継がれてきた巡回診療は自分に与えられた使命だと思っている」。10月、講演活動などのため来日した森口氏。自らの活動について問われると、こう説明した。

ブラジルのリオグランデ・ドス・ル連邦大学の医学部で教授を務める森口氏は毎年、現地が冬を迎える頃、医療機器を積み込んだバスに乗り込む。ブラジル南部に位置する「サンタカタリナ」「リオグランデ・ドス・ル」両州にいる日系移住者を診察するためだ。

診察のメインは、日系1世として暮らす60〜80代。「長年、山奥の日系人植地で過ごしてきたためポルトガル語が話せず、一般の病院で診察が受けられない状況にある人々」という。今年は2州15拠点で約400人の診察を行った。

巡回診療はもともと、森口氏の祖父で、ブラジルの地域医療



森口医師が巡回診療を行うブラジル南部の州

に尽力した故・細江静男氏が1930年代に開始。その後、森口氏の父、森口幸雄氏(91)が引き継ぎ、2007年からは3代目として森口氏が活動の中核を担っている。

診察は体だけでなく、心の不調についても熱心に耳を傾ける。「診察は『この一年はどうでしたか?』といった質問から始め、1時間話し込まれる方もいる。1人20分の予定ではあるが、一人一人と向き合う時間を大切にしていきたい」。診察は夜中にまで及ぶこともある。

活動を続けるには巡回診療バスの保険代なども含め計約300万円かかるが、国際協力機構(JICA)から受けている支援金は徐々に減少、森口氏が多くをポケットマネーで賄っている状況だ。

厳しい環境下の活動だが「光」もある。14年から、日本の医薬品開発支援大手「シミックホールディングス」が中心となって資金集めがスタート。16年まで毎年100万円余りの支援金が寄せられるなど草の根支援も広がっている。

「家族の理解、さまざまな方のサポートがあってライフワーカーにできることを感謝したい」。森口氏は今後の活動に意欲を見せた。

ブラジル南部で毎年3月、健康バスにスタッフ数人と乗り込み日系移民の巡回診療を無償で行う。移動距離は3000キロ、診察は400人を超える。

診察は病状以外の悩みも聞き、終業深夜に及ぶこともあるが「おじいさんの診察と一緒だね」と言われるのがうれしい」と言われる。毎月150万円かかる巡回診療の費用。数年前から日本企業などから支援を受けているが、自費での支出も多い。「現地で待っている日系移民がいる限り、自分がやるしかない」との気持は変わらない。

1967年、9歳の時に一家で同国に移住。巡回診療は、外務省の嘱託医として30年に日本から派遣された母方の祖父・細江静男さんが現地の医師不足を痛感

り、認知症も増えている。本職は、現地の医学部教授で、老年医学が専門だ。1967年、9歳の時に一家で同国に移住。巡回診療は、外務省の嘱託医として30年に日本から派遣された母方の祖父・細江静男さんが現地の医師不足を痛感

リオ・グランデ・ド・スール連邦大学教授。1958年生まれ。ブラジル国籍。

（医療部 山田聡）



ブラジル巡回診療の根拠 医療、絆、奉仕、愛





ブラジル巡回診療の根拠

医療、絆、奉仕、愛





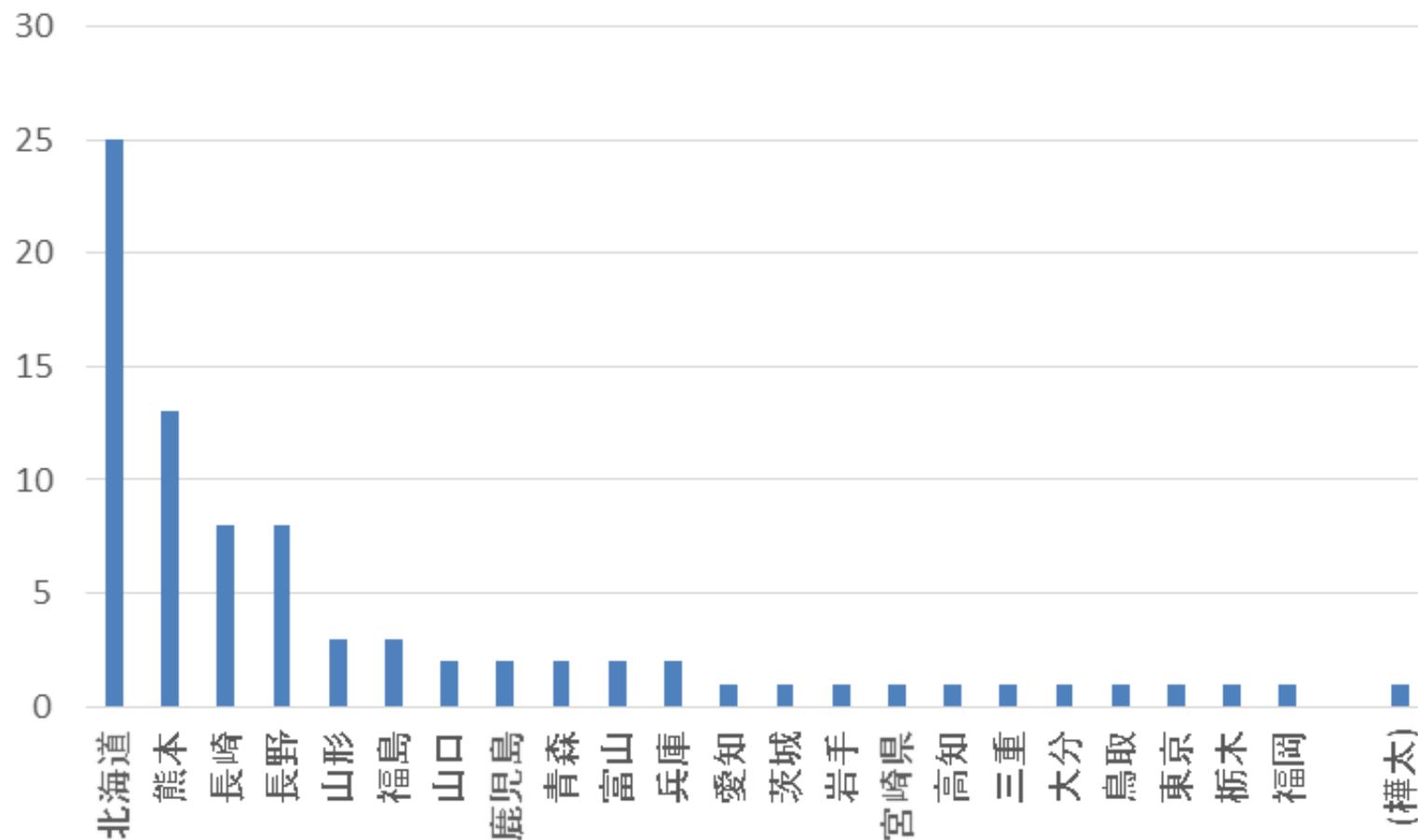
皆が健康で幸せになれるために

For everyone's Health & Happiness



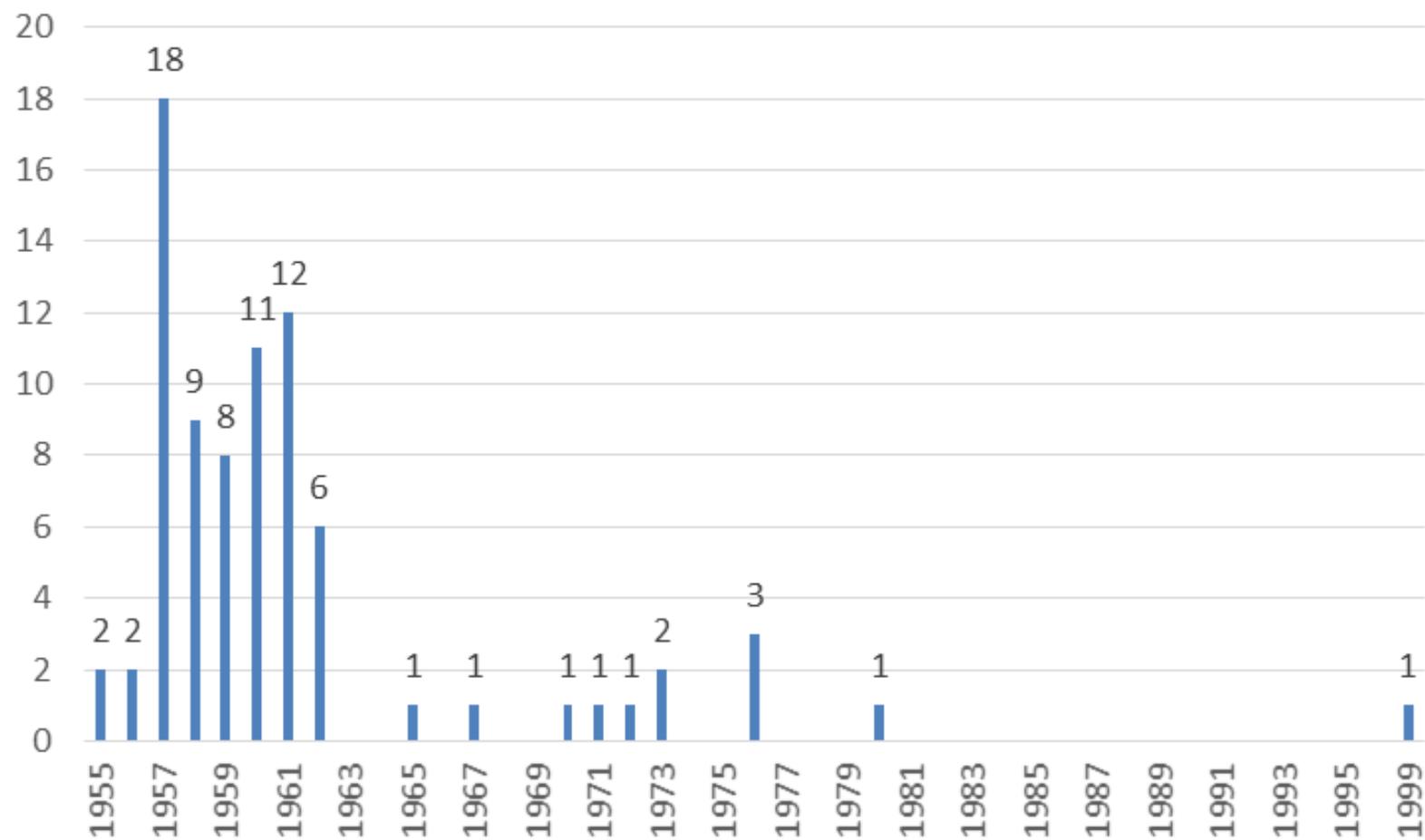
日本人移住者の健康と幸せのための医療

ブラジルに移住した世代(都道府県別)

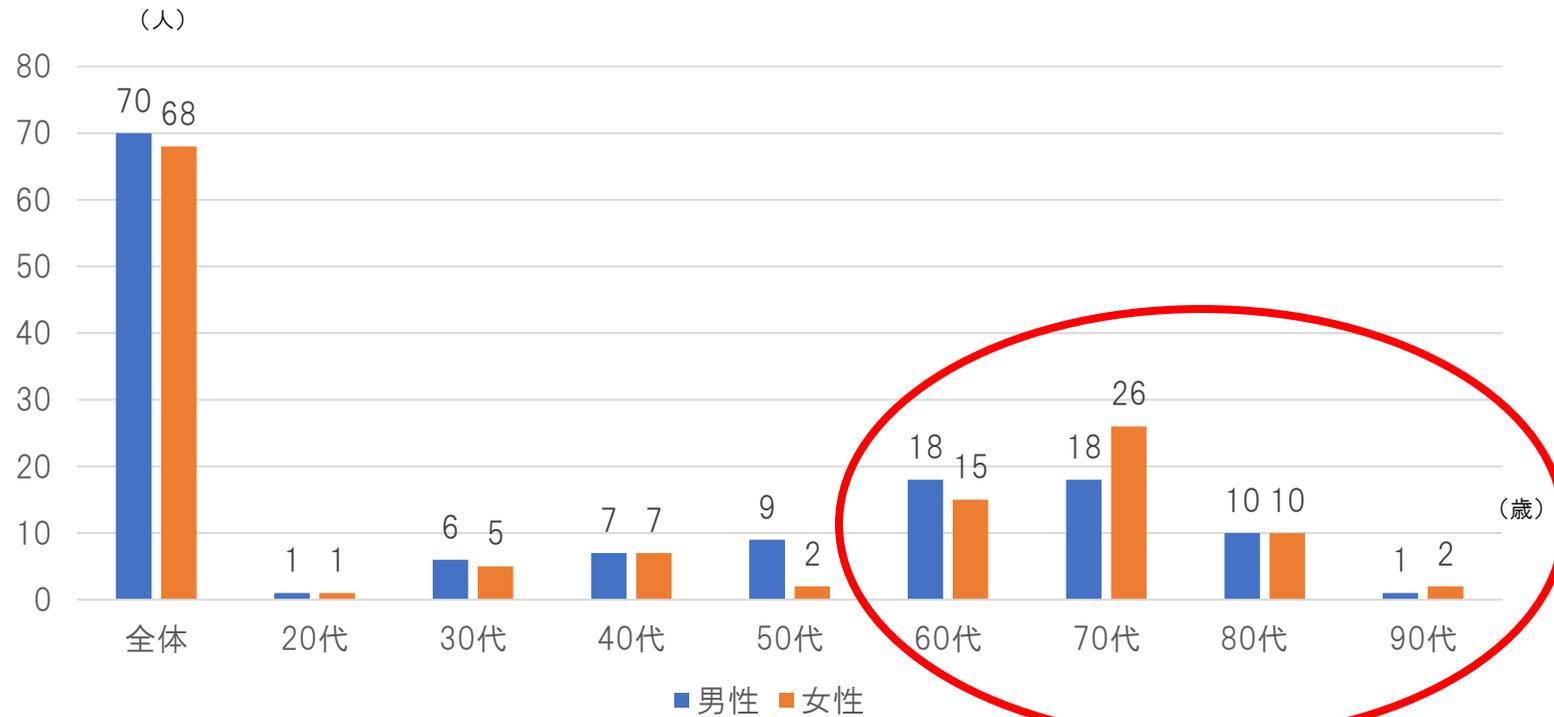


日系1世の方のみ対象

ブラジルに移住した世代(n=80)

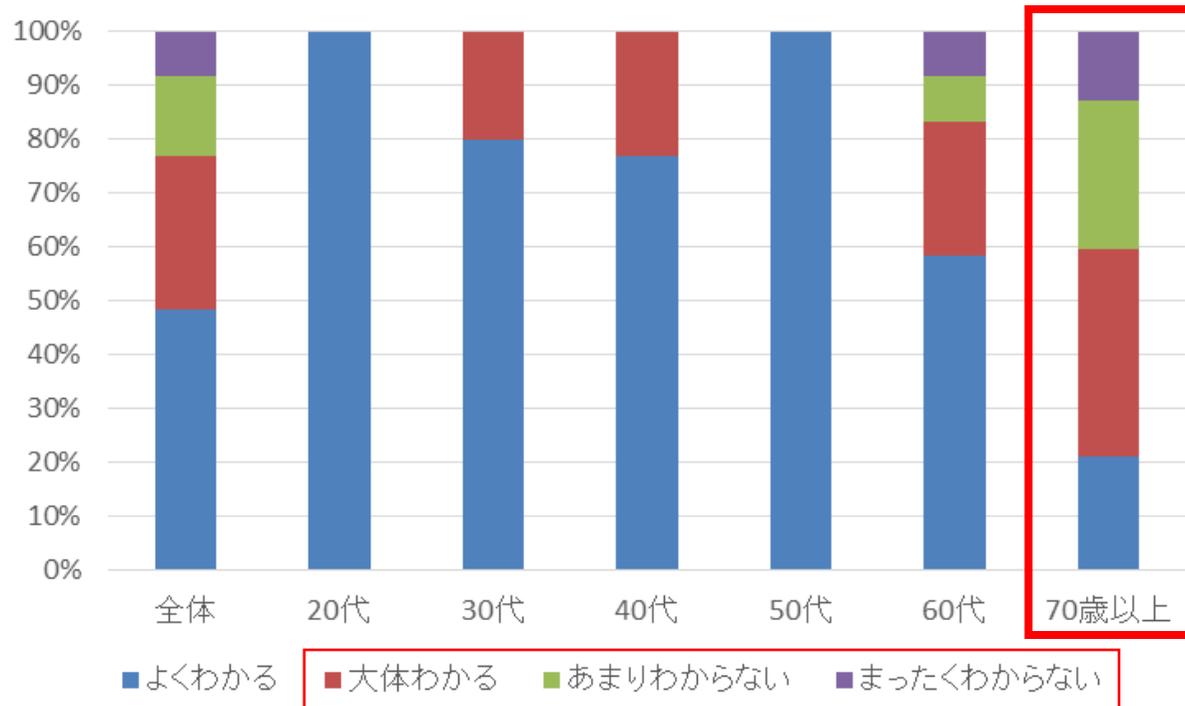


対象者の性・年代別構成



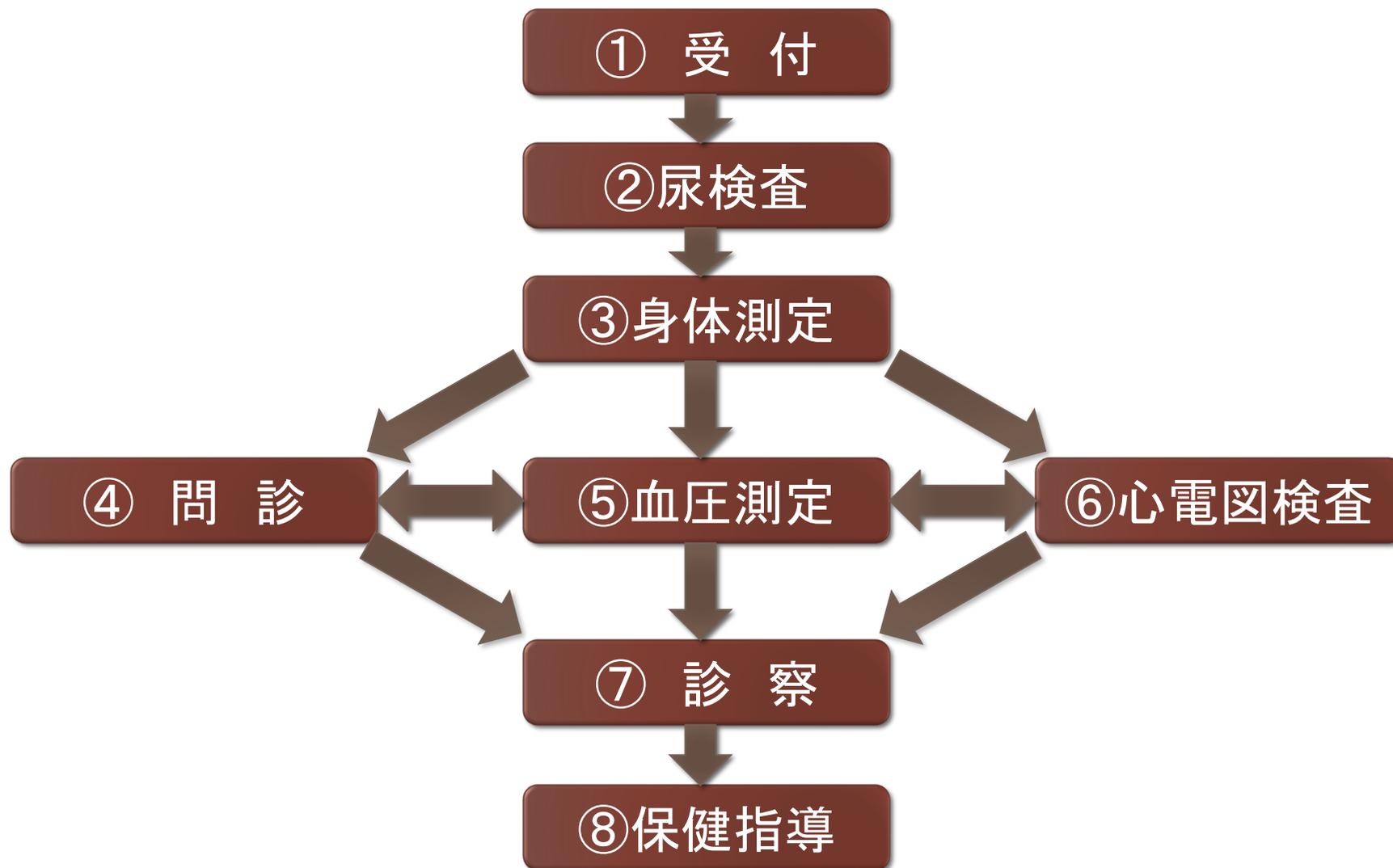
	人数	65歳以上の人数	65歳以上の割合 (%)
男性	70	39	55.7%
女性	68	48	70.6%
全体	138	87	63%

ポルトガル語の理解度



「ポルトガル語で書かれたパンフレットの内容は理解できるか」に対する回答

巡回診療健診の流れ





1

受付
RECEPÇÃO

身体測定

②

体重

Peso

身長

Altura



2017.07.23 10:37

尿検査



問診



問診

保健指導
Orientação
de saúde



③

血圧

Pressão art. ial

心電図

Electrocardiograma

腹囲

Circunferência
Abdominal



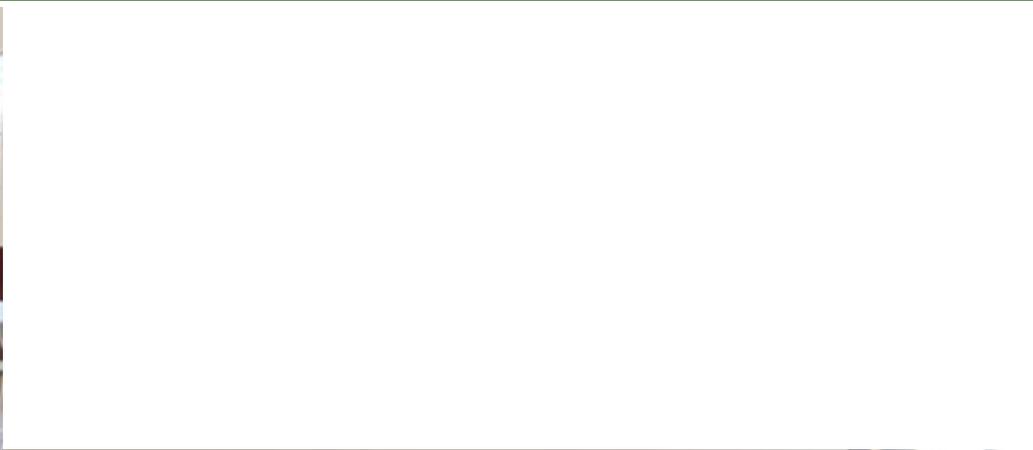
血压測定



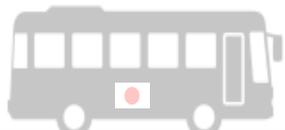
心電図測定



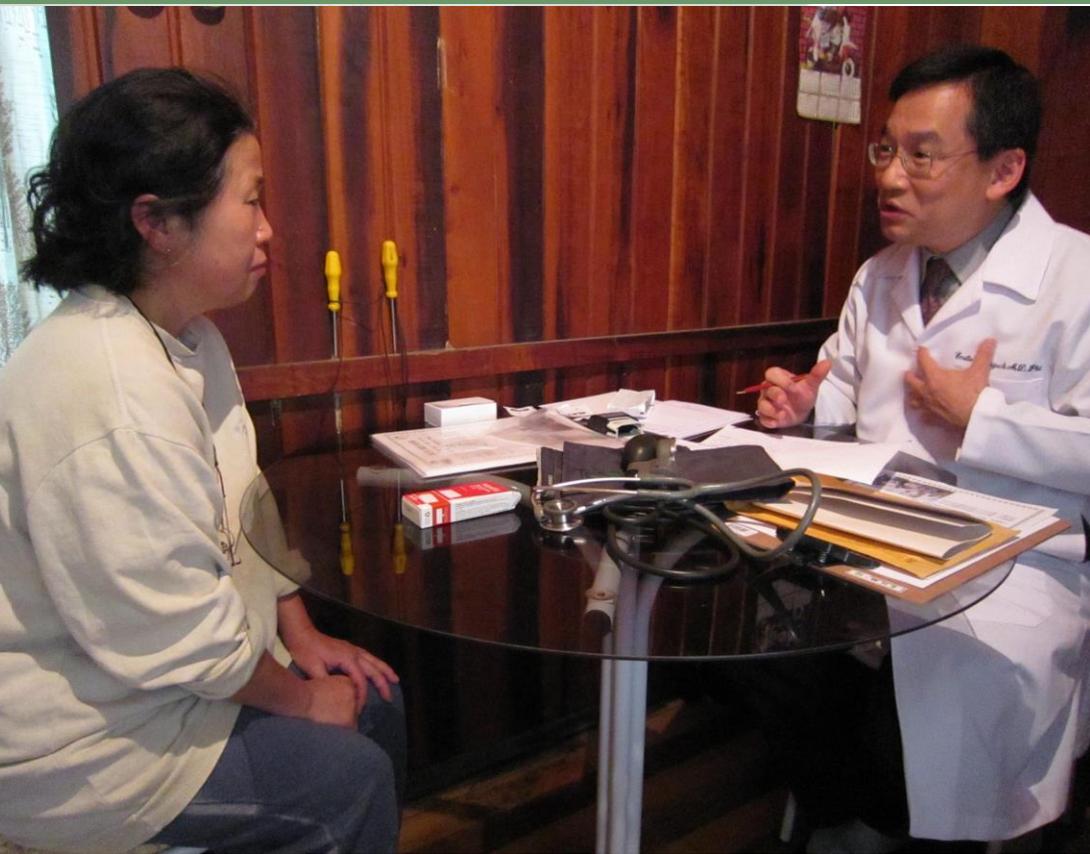
診療風景



診療風景



診療風景



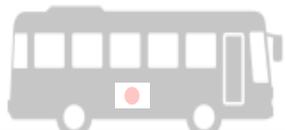
診療風景



手作りの会話器具



診察時間は30分平均





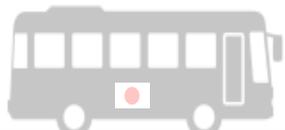
診療風景



集團診療



個別診療



共同会話：最後には各植民地の方々と会話



診療風景（ラーモスの診療を終え、最後にお経をあげていただき慰霊祭）



診療後、皆さまとともに撮影



診療後、各地辛いお別れ





ブラジル巡回診療の根拠

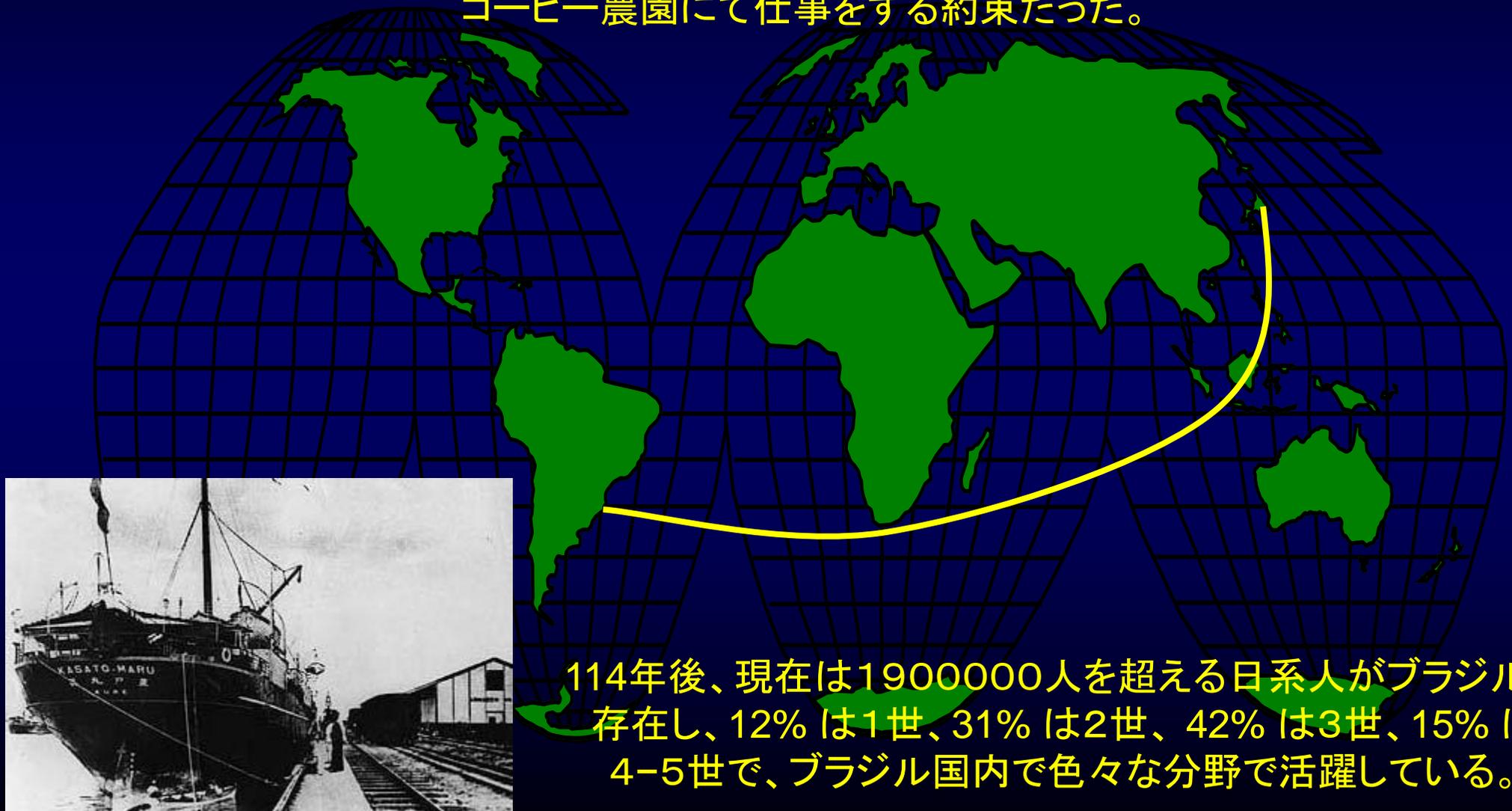
医療、絆、奉仕、愛



1908-2024: 日伯移民116周年

116年前に初めての日本人永住者がブラジルに到着。

神戸港を出発し、開港52日後、1908年6月18日に笠戸丸はブラジル、サントス港に到着。
日本を離れてブラジルへ永住した165家族(781人)は当時サンパウロ周辺で栄えていた
コーヒー農園にて仕事をする約束だった。



114年後、現在は1900000人を超える日系人がブラジルに存在し、12%は1世、31%は2世、42%は3世、15%は4-5世で、ブラジル国内で色々な分野で活躍している。

親子3代での活動

山奥で生活する日系人のために、親子3代にわたって、巡回診療を実施

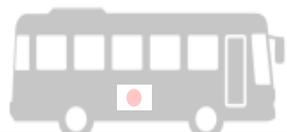
細江 静男
1901年 - 1975年



森口 幸雄
1926年 -



森口 秀幸
1958年 -



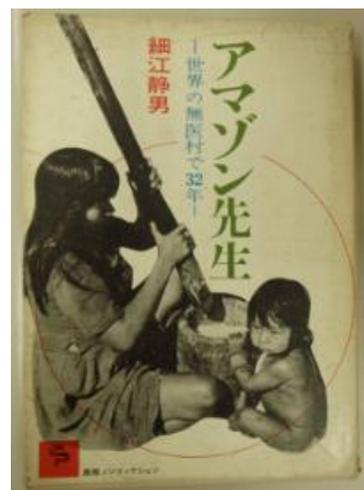
親子3代での活動

1930年渡伯し無医村を巡り続ける（1939-45年、第2次世界大戦で監獄）



小さな集落の住民は人間関係でどん底に嵌る事がある。

健康は体だけでなく、人間関係の影響も大きい。
それを助けられるのは外部の人間だけ。



“日の丸を見ると元気がでます”

“見捨てられていないと思うと頑張る気になります”





ブラジル巡回診療の根拠

医療、絆、奉仕、愛





ブラジル南部巡回診療 皆様に支えられて



巡回診療バス



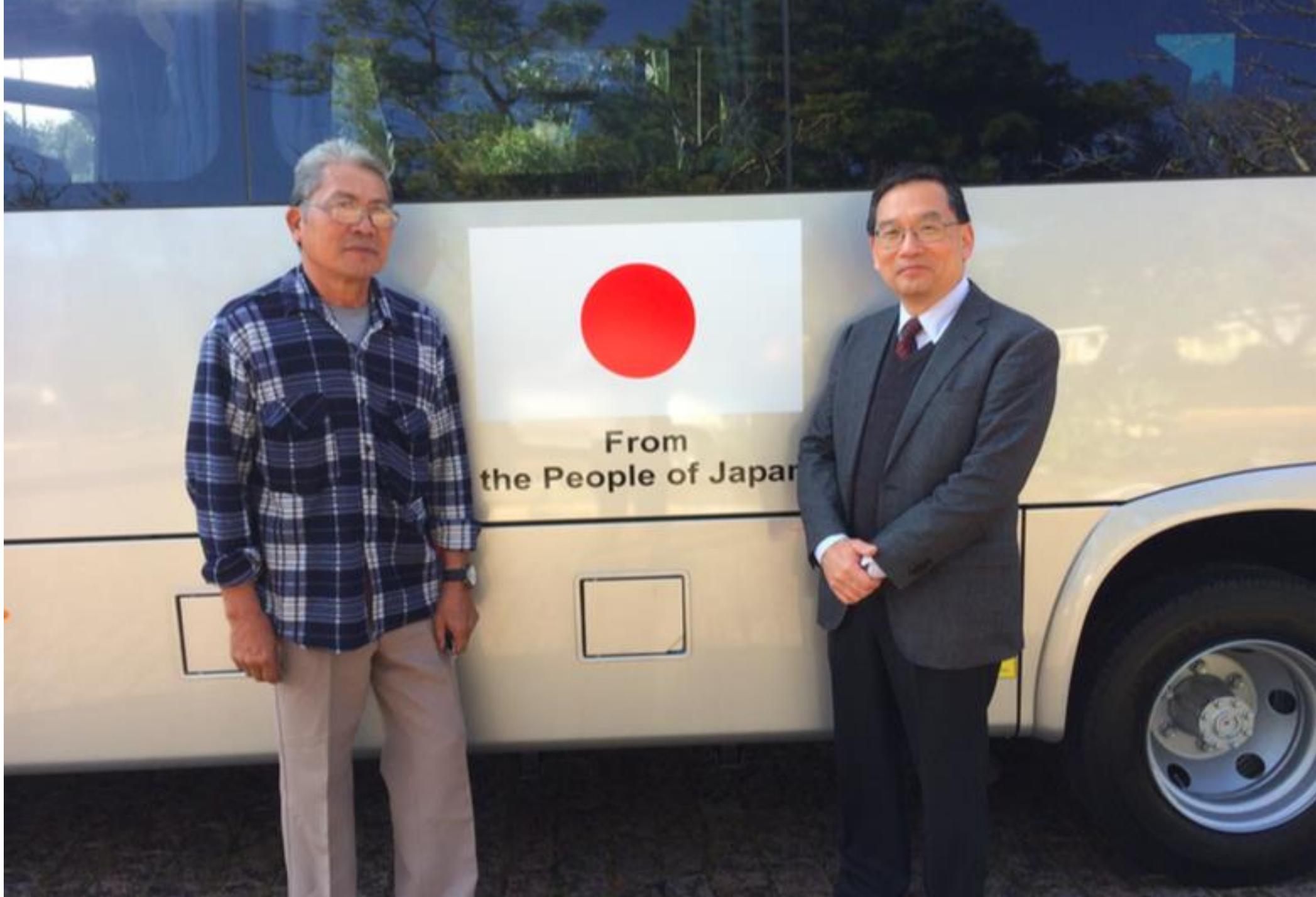
活動が認められ、日本政府による草の根・人間の安全保障無償資金協力プロジェクトとして無償提供されました





診療バス内





From
the People of Japan

奉仕ー日本人永住者一世の方でポルトガル語を話すことが できず現地の病院で診察を受けることが出来ない方達へ

ブラジル南部では、およそ80%の日本人永住者一世の方は、ポルトガル語を話すことができず現地の病院で診察を受けることができません。

そのような移住者の方の治療、健康管理、疾患予防を行うべく毎年3,000Km以上の距離を1カ月かけて巡回しています。

項目	実績
実施期間	1年中（集中して毎年7月、約3週間、僻地周り）
走行距離	3,000km以上
診療箇所	15拠点
診療人数	約400名

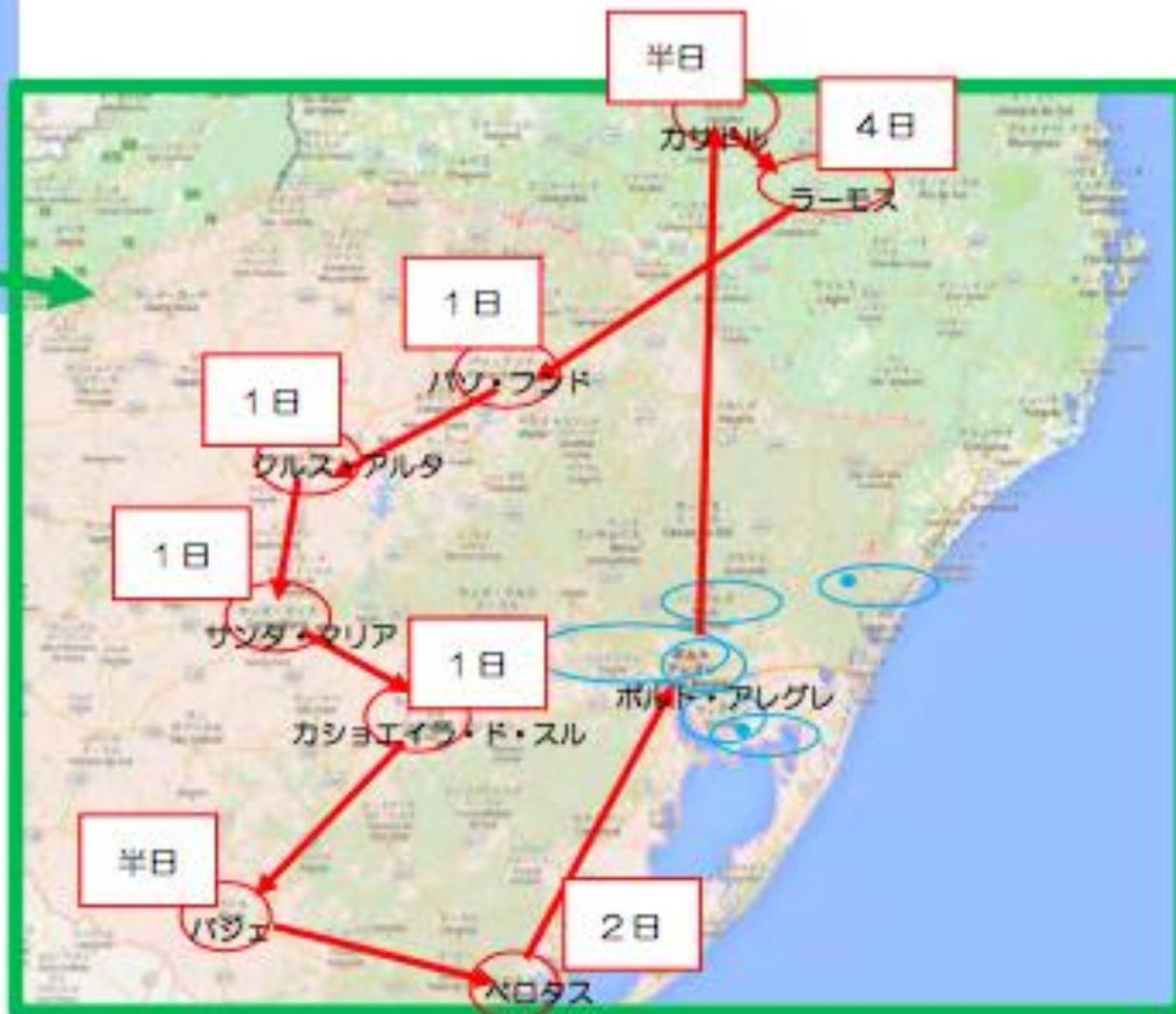
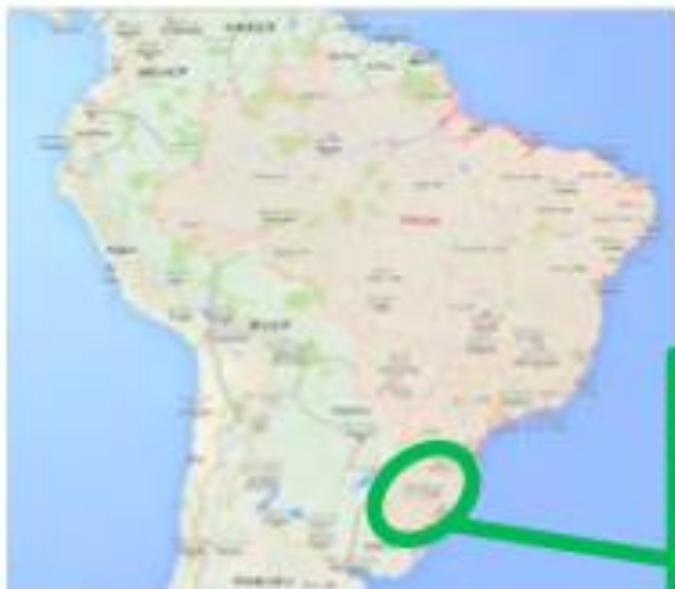


ブラジルの規模



地図データ ©2018 Google, INEGI 1000 km

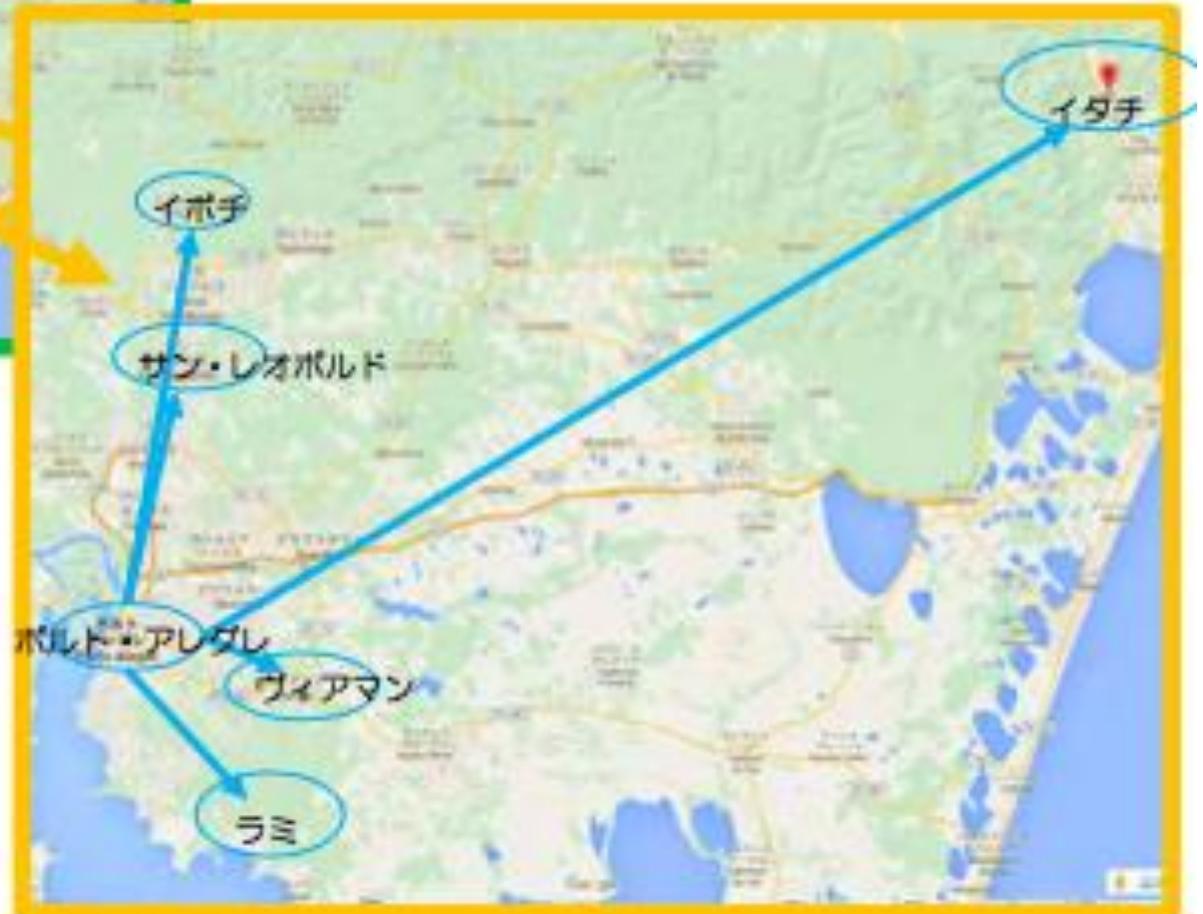




総走行距離 約2200km

参考: 青森~鹿児島: 2000km

北海道~鹿児島: 2500km



総走行距離 約1300km

※第 2G は期間中
ポルトアレグレに滞在し、
各居住地へ日帰りで移動した。

2023/2年度巡回診療の実施の日程

2023 年度巡回診療の予定—僻地のみ

日	Data 月日	Local (Colônia) 訪問地
1	07月30日 (日) 30/julho (dom)	ポルト・アレグレ市 出発 SC州カサドール市へ
2	07月31日 (月) 31/julho (seg)	SC州カサドール市 Caçador
3	08月01日 (火) 01/agosto (ter)	SC州ラモス移住地 Ramos - SC
4	08月02日 (水) 19/julho (qua)	SC州ラモス移住地 Ramos - SC
5	08月03日 (木) 20/julho (qui)	SC州ラモス移住地 Ramos - SC
6	08月04日 (金) 21/julho (sex)	パッソフンド市 Passo Fundo
7	08月05日 (土) 22/julho (sáb)	クルスアルタ市 Cruz Alta
8	08月06日 (日) 23/julho (dom)	サンタマリア市 Santa Maria
9	08月07日 (月) 24/julho (seg)	カシヨエイラ・ド・スール市 Cachoeira do Sul
10	08月08日 (火) 25/julho (ter)	バジエ市 Bagé + Pelotas
11	08月09日 (水) 26/julho (qua)	ペロッタス市 Pelotas
12	08月10日 (木) 27/julho (qui)	ペロッタス市 Pelotas
13	08月11日 (金) 28/julho (sex)	ポルトアレグレ市へ移動

7/31 カッサドル

- 7:00 ホテル Gaboardi Park Hotel 出発
- 8:40 カサドル カサドル文化協会会館 到着
- 10:40 健診・診療開始
- 13:00 昼食
- 14:00 健診・診療再開
- 18:00 カサドル 健診・診療終了
- 18:30 カサドル文化協会会館 出発
- 19:00 ホテル Gaboardi Park Hotel 到着
- 19:30 夕食 (ホテル内のbar)

走行距離200km



ASSISTENCIA NIPO - BRASILEIRA DO SUL







8/1-3 ラーモス

10/18

7:30 ホテル Gaboardi Park Hotel 出発

8:00 ラーモス ラーモス日伯文化協会会館 到着

8:30 健診・診療 開始

13:30 昼食

14:30 健診・診療 再開

21:00 夕食

22:00 ラーモス日伯文化協会会館 出発

22:30 ホテルGaboardi Park Hotel到着

走行距離45km



10/19

- 7:30 ホテルGaboardi Park Hotel出発
- 8:00 ラーモス ラーモス日伯文化協会会館到着
- 8:15 健診・診療 開始
- 13:00 昼食
- 13:50 健診・診療 再開
- 21:30 夕食
- 22:30 ラーモス日伯文化協会会館 出発
- 23:00 ホテルGaboardi Park Hotel 着



走行距離43km

10/20

- 7:30 ホテルGaboardi Park Hotel出発
- 8:00 ラーモス ラーモス日伯文化協会会館到着
- 8:30 健診・診療 開始
- 12:00 健診・診療 終了
- 12:00 平和記念碑訪問
- 12:30 昼食
- 14:20 ラーモス日伯文化協会会館 出発
- 19:15 ホテル Itatiaia到着
- 19:30 夕食(Itatiaia客室内)

走行距離322km

ラモス日伯文化協会

山青在処到

ラ-マス目伯文化協会

到處青山



















山本和憲之墓

Kazunori
Yamamoto
*03-01-1969
†11-10-2021

北澤家之墓

北澤家之墓



ASSOCIAÇÃO DE ASSISTENCIA NIPO - BRASILEIRA DO SUL



From
the People of Japan



8月4日 パッソフンド

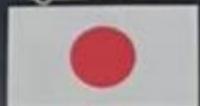
- 7:40 ホテルItatiaia出発
- 7:50 パソ・フンド H氏宅 着
- 8:30 健診・診療開始
- 11:30 昼食
- 12:20 健診・診療 再開
- 20:10 健診・診療 終了
- 20:40 H氏宅 出発
- 20:50 ホテルItatiaia 着
- 21:15 夕食(Cardapio)
- 22:30 ホテルItatiaiaへ戻る

走行距離6km





Metrobus



From
the People of Japan

EvoV



i-blare air

ASSOCIAÇÃO DE ASSISTÊNCIA
NIPO BRASILEIRA DO SUL

TXF 6052







8月5日 クルスアルタ

- 7:10 ホテルItatiaia出発
- 9:20 クルス・アルタ T氏宅 着
- 9:50 健診・診療 開始
- 12:00 昼食
- 13:00 健診・診療 再開
- 15:30 健診・診療 終了
- 16:00 T氏宅 出発
- 16:10 サンタ・マリアへ移動
- 18:30 サンタ・マリア 到着
- 19:00 ホテルにて夕食

走行距離280km







8月6日 サンタマリア

- 7:40 ホテル 出発
- 8:25 サンタマリア S氏宅 着
- 9:00 健診・診療開始
- 12:45 昼食
- 13:40 健診・診療 再開
- 20:40 健診・診療 終了
- 21:00 S氏宅 出発
- 21:45 夕食
- 22:40 ホテル 着

走行距離128km



ASSOCIAÇÃO DE ASSISTENCIA NIPO - BRASILEIRA DO SUL



From the People of Japan

Hiace

TOYOTA







8月7日 バジエ

7:00 ホテル 出発

11:30 バジエ 着 + 昼食 (Churrasco Restaurante)

13:00 バジエ S氏宅 着

13:30 健診・診療開始

16:30 健診・診療終了 + S氏宅 出発

18:45 ペロタス ホテル Hotel Manta 着

19:00 夕食 (Hotel Manta)

21:30 ホテル Hotel Manta に宿泊

走行距離439km











8月8日 ペロータス

- 9:00 ホテルHotel Manta出発
- 9:30 巡回診療ー往診式
- 10:30 健診・診療開始
- 12:30 昼食
- 13:20 往診式 健診・診療 再開
- 16:30 健診・診療 終了
- 17:40 ペロータス ペロータス日伯文化協会会館準備
- 20:10 ホテルHotel Manta着
- 20:30 夕食(Hotel Manta内レストラン)

走行距離80km







ASSOCIAÇÃO DE ASSISTENCIA NIPO - BRASILEIRA DO SUL





ASSOCIAÇÃO DE ASSISTÊNCIA INFANTIL - BRASILEIRA



Track
the People of Japan

INF 8052

Elmore

ペロタス日伯文化協会



採血データ
はこちらです
Local de Entrega do
Exame de Sangue

受付
RECEPÇÃO

①

⑤

保健指導
Orientação
de saúde

8月9-10日 ペロータス

- 7:50 ホテルHotel Manta出発
- 8:05 ペロータス ペロータス日伯文化協会会館 着
- 8:30 健診・診療開始
- 12:30 昼食
- 13:20 健診・診療 再開
- 20:30 健診・診療 終了
- 20:40 ペロータス ペロータス日伯文化協会会館出発
- 21:10 ホテルHotel Manta着
- 21:30 夕食(Hotel Manta内レストラン)

走行距離16km



心電図

Electrocardiograma

血圧

Pressão arterial







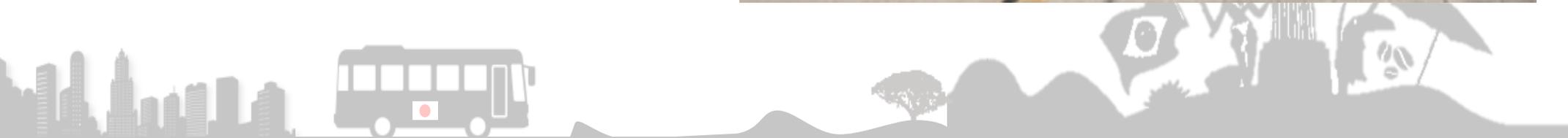
ブラジル巡回診療の根拠

医療、絆、奉仕、愛



一日のスケジュール

5 : 3 0	起床
6 : 0 0	移動
7 : 0 0	診察開始
1 6 : 0 0	診察終了
1 7 : 0 0	移動
1 9 : 0 0	診察開始
2 5 : 0 0	診察終了
2 6 : 0 0	ホテル着









ブラジル巡回診療の命綱 遠くからでも見守っています！





Mensagens



Tiny Calendar



Fotos



Câmera



Google Maps



Tempo



Relógio



Google



Ajustes



Lembretes



Drive



Saúde



WhatsApp



Waze



CVRISK2013



Epocrates



Facebook



Messenger



Cabify



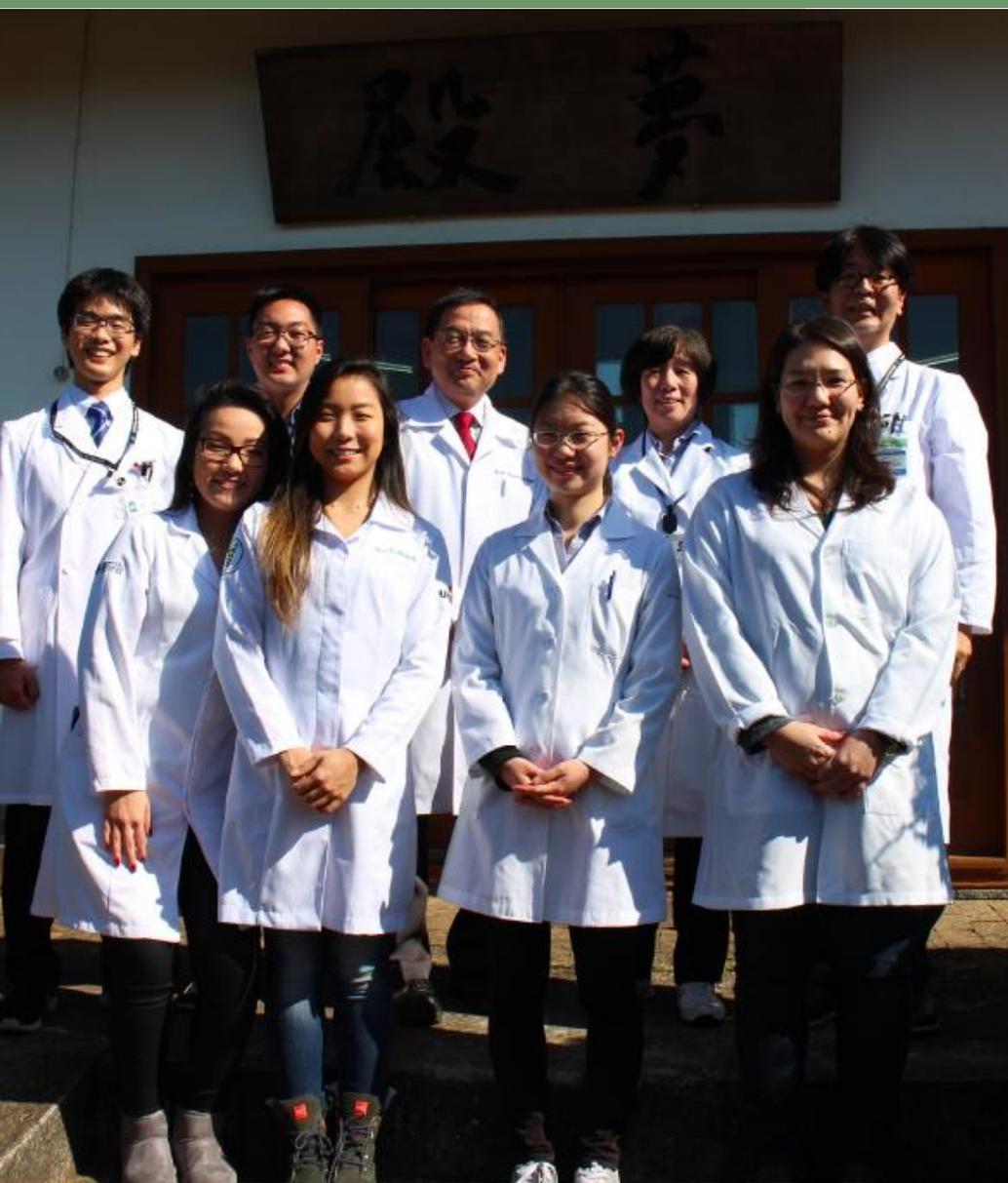
Uber



59.757



4代目





ブラジル南部巡回診療 皆様に支えられて、一人一人の永住者が 健康で幸せになれるように





ブラジル巡回診療の根拠 医療、絆、奉仕、愛

森口秀幸 (Emilio Moriguchi)

リオグランデドスール連邦大学医学部内科学教授

千葉大学 客員教授

横浜市立大学医学部 客員教授

慶應義塾大学 特別招聘教授